

特別展  
「子ども／おもちゃの博覧会」

明治時代以降における日本の社会の大きな変化は、その時々の子どものありようや人びとの子ども観に影響を与えました。本展では、江戸時代から戦後のさまざまな玩具をつづいて、子どもや子どもをめぐる社会の変遷とその意味を探ります。

会期 3月21日(木)～5月28日(火)  
会場 特別展示室



福わらい

企画展  
「旅する楽器——南アジアの弦の響き」  
南アジアの弦楽器は、中央アジアや西アジアから伝えられた楽器が改良され定着したものが多く、そのいくつかは南アジアでの変容を経て東南アジア、東アジアにも伝えられました。楽器が広大な地域を旅して伝播していく様を知ることで、ユーラシアにおける長期的な文化交流を実感してください。



タゴール家に伝えられた  
1907年製のシター

■関連イベント  
「ギャラリー公演」ミニコンサート  
南アジアの弦楽器の演奏をお楽しみください。

時間 13時30分～14時15分、  
15時15分～16時(各日2回公演)  
会場 本館企画展示場出口  
※申込不要(先着順)、要展示観覧券  
※公演中は、企画展示場内の映像・音響を停止します。  
3月9日(土)  
演奏 的場裕子  
楽器 ヴィナー  
3月17日(日)  
演奏 伊藤香里、勝田信明  
楽器 サラランギー、マードル  
3月30日(土)  
演奏 小日向英俊、藤澤ばやん  
楽器 シター、タブラー

ワークショップ  
「かさつてボン！オセアニアのかざり」  
世界には貝がらやイノシシの牙をつかったかざりや仮面があります。このワークショップでは、オセアニアの人びとがつくったかざりを観察したり、くらしについて学んだあと、布バッグに貝がらやイノシシの牙のスタンブでかざりつけをします。

日時 4月6日(土)11時～11時45分、  
13時～13時45分、14時30分～15時15分  
(各回45分)  
会場 本館ナビひろば、オセアニア展示場  
※当日受付、各回先着15名、参加費500円  
(別途要展示観覧券)  
※未就学児は保護者同伴でご参加ください。  
公開講演会  
「アンデス文明の起源を求めて」  
——日本人研究60年の軌跡と展望——  
日本人研究者が約60年にわたって続けてきたアンデス文明研究の意味と意義を紹介するとともに、関心や対象を広げつつある次世代の研究動向を取り上げ、今後進むべき研究の方向性、そして遺跡が存在する地域の人びととの協働の可能性などを考えます。

日時 3月22日(金)18時30分～20時45分  
(17時30分開場)  
講演会場 オーバルホール(定員480名)  
(大阪市北区梅田3-4-5)  
東京サテライト会場(ライブ配信)  
聖心女子大学4号館/聖心グ  
ローバルプラザ3階フリット記  
念ホール  
(東京都渋谷区広尾4-2-24)  
講演 関雄二(本館教授)  
坂井正人(山形大学教授)  
司会 上羽陽子(本館准教授)  
パネルディスカッション  
コメンテーター 中村誠(金沢大学教授)

進行 卯田宗平(本館准教授)  
主催 国立民族学博物館、毎日新聞社  
協力 山形大学、金沢大学人間社会研究域、附属国際文化資源学研究所センター、アンデス考古学調査60周年記念事業実行委員会、聖心女子大学  
※要事前申込(講演会場のみ)、参加無料、先着順、手話通訳あり  
お問い合わせ先  
研究協力課 研究協力係  
06・6878・8209

みんなく春の遠足・校外学習事前見学&ガイダンス  
春の遠足・校外学習にむけて、事前見学に来館される学校団体の先生方を対象としたガイダンスを開催します。  
日時 4月4日(木)、5日(金)  
14時～16時30分(13時50分受付開始)  
会場 本館第5セミナー室  
※参加無料  
ホームページから参加申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXにてお送りください。  
お申し込み・お問い合わせ先  
国立民族学博物館 案内所  
電話 06・6878・8341(10時～17時)  
Fax 06・6878・8441

本館展示場一部閉鎖のお知らせ  
改修作業に伴い、オセアニア展示場の一部を左記の期間閉鎖いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。閉鎖箇所の詳細につきましては、みんなくホームページをご覧ください。  
閉鎖期間 3月26日(火)まで

みんなくゼミナール

日時 3月16日(土)13時30分～15時(13時開場)  
会場 本館セミナー室  
参加費 無料  
※参加券を当日12時30分から本館1階案内所前にて配布  
※メイン会場が満席の場合は中継会場をご案内いたします。

第489回  
チャルメラ——過去から響く音  
講師 寺田吉孝(本館教授)

チャルメラは人生儀礼、祭礼、演劇などに不可欠な伴奏楽器として世界各地で演奏されてきました。現在では次第に使われなくなっています。過去の楽器となりつつあるチャルメラの現状についてお話します。



ブルガリアのズルナ(チャルメラ)奏者

みんなくウィークエンド・サロン  
研究者と話をしよう

本館の研究者が「現在取り組んでいる研究」調査している地域(国)の最新情報「みんなくの展示資料」について分かりやすくお話しします。

3月3日(日)14時30分～15時 本館ナビひろば  
現代イスラームと預言者ムハンマド  
話者 相島葉月(本館准教授)  
3月24日(日)14時30分～15時 本館ナビひろば  
民族学博物館における  
カルチャル・センシティブティへの配慮  
話者 伊藤敦規(本館准教授)

3月31日(日)14時30分～15時 特別展示室  
特別展「子ども／おもちゃの博覧会」を巡って  
話者 笹原亮二(本館教授)  
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)

●みんなく無料シャトルバスのご案内  
大阪モノレール「万博記念公園駅」とみんなくの間の直通送迎バスを特別展「子ども／おもちゃの博覧会」の会期中に運行します。

運行日 3月21日(木)～5月28日(火)の土曜・日曜・祝日  
1日11往復、所要時間10分、無料  
運休日 平日、4月27日(土)～5月1日(水・祝)  
※万博記念公園でイベントが開催される場合は臨時に運休することがあります。詳細は本館ホームページをご覧ください。

| 大阪モノレール<br>万博記念公園駅発 |                      | 国立民族学博物館発 |                      |
|---------------------|----------------------|-----------|----------------------|
| 時                   | 万博記念公園駅<br>→国立民族学博物館 | 時         | 国立民族学博物館<br>→万博記念公園駅 |
| 10                  | 06 36                | 10        | 50                   |
| 11                  | 06 36                | 11        | 20                   |
| 12                  | 46                   | 12        | 30                   |
| 13                  | 16 46                | 13        | 00 30                |
| 14                  | 26 56                | 14        | 10 40                |
| 15                  | 26 56                | 15        | 10 40                |
| 16                  |                      | 16        | 30                   |
| 17                  |                      | 17        | 00                   |

●無料観覧日のお知らせ  
3月10日(日)は、本館展示と企画展を無料で観覧いただけます。  
※各イベントについてくわしくはみんなくホームページをご覧ください。  
※電話でのお問い合わせの受付時間は、9時～17時(土日祝を除く)です。

友の会

友の会講演会

会場 本館第5セミナー室(当日先着順・定員96名)  
※会員無料(会員証提示)、一般500円  
3月の友の会講演会は第2土曜日に開催します。

第486回 3月9日(土)13時30分～14時40分  
キリスト教で読み解く韓国の歴史と文化  
講師 太田心平(本館准教授)

日本に仏教を伝えた地域として知られる朝鮮半島。儒教の国としても知られる韓国。しかし、統計をみると、宗教があるという人のうち過半数がキリスト教徒です。どうしてこれほどキリスト教が普及したのでしょうか。それを紐解けば、日本とは大きく異なる韓国の近現代史と、あまり知られていない現在の姿がわかります。植民地から軍事独裁へ、民主化運動と格差社会。そして、エネルギーシナリオ若者たちの生き方まで、キリスト教を鍵に考えます。  
※講演会終了後、講師を囲んで懇談会をおこないます(40分)。

第487回 4月6日(土)13時30分～14時40分  
企画展「旅する楽器——南アジアの弦の響き」関連  
「Iran音楽の楽しみ」  
——伝統打弦楽器サントゥールを例に

講師 谷正人(神戸大学大学院准教授)  
近年、外国からの観光客誘致に力を入れているIran。日本からの旅行者も増える傾向にある一方で、Iranの音楽について知る機会はいまだ少ないように思います。いわゆる「民族音楽」というと、ともしれば珍しい楽器の響きだけに心を奪われてしまいがちですが、本講演では「微分音」「無拍」「旋律進行」という3つのキーワードに着目し、「伝統楽器サントゥールの演奏を交えながら、Iran音楽の魅力を紹介いたします」。  
※講演会終了後、講師を囲んで懇談会をおこないます。時間内に展示の見学も予定しています(40分)。懇談会のご参加には会員証もしくは展示観覧券が必要です。

第81回体験セミナー  
琵琶湖と生きる——刺し網漁とモンドリ漁体験  
日程 5月11日(土)～12日(日)【申込締切:4月10日(水)】  
第93回民族学研修の旅  
インドネシア東部・ヌサトゥンガラ諸島の住まいを訪ねる  
日程 6月7日(金)～18日(火)【申込締切:4月26日(金)】

